

## 平成26年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	NAGANO WINE FES in 東京の開催
事業主体 (連絡先)	長野県ワイン協会 長野県ワイン協会事務局 (株式会社井筒ワイン) 塩尻市宗賀 1298-187
事業区分	(6)ア特色ある観光地づくり
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,647,500 円 (うち支援金 : 1,520,000 円)

### 事業内容

「NAGANO WINE」の魅力を知っていただくため、一般消費者を対象とした試飲会を開催した。試飲会では各ワイナリーの醸造家から直接それぞれのワインに対する想いを聞くことができる内容としたほか、展示ブースを設け塩尻市のワインに関わる工芸品等の展示やワイナリー巡り等の観光PRを行い塩尻市へお越し頂くための活動を行った。

- ・NAGANO WINE の試飲会 1月24日帝国ホテル「光の間」 1部 12:00~15:00 2部 16:30~19:30  
参加者 505名
- ・県産食材を使用した軽食の提供
- ・塩尻市の観光PRコーナー

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ①塩尻市を中心とし県内各地のワイン産地から生産されているNAGANO WINEを首都圏で紹介し、信州ワインバレー構想のプロモーションの具現化ができた。
- ②桔梗ヶ原ワインバレー関係地域の出席者(22名)を中心に県内各産地の出席者がそれぞれの産地の特色を説明し、長野県への観光呼び込みをすることができた。
- ③塩尻市の紹介、漆器等の特産品の紹介ができ、5月のワイナリーフェスタ前売りチケットの完売や、6月の木曾漆器まつりの引合が順調です。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今後本事業を通じ、桔梗ヶ原ワインバレーが更にワインを基軸として、産業の発展、観光振興等に向け発展させていく上での話し合いを継続していく。  
尚、ワイン用ぶどう栽培者及び新ワイナリーが増加傾向にある中で、ワイン産地発展へ向け、地域住民への更なる理解と啓発を図っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある

(活動写真)



【フェスタ会場】

### 【目標・ねらい】

- ①信州産ワインのプロモーション
- ②地場ワインの消費拡大とぶどう生産者と地域住民への啓発
- ③観光客の増加

### ※自己評価【A】

#### 【理由】

- ・参加者が会場一杯となり、各社準備のワインが足りなかった
- ・次回開催の要望が多かった
- ・ワイナリーフェスタのチケットが早期完売できた